

指定管理者評価結果について

1 評価の仕組み

- 指定管理施設の管理運営状況について、第三者の立場から検証を行うため、H23年度に行財政改革推進委員会の部会として、指定管理者評価部会を設置した。
- 評価結果については、指定管理者にフィードバックすることにより、県民サービス及び業務効率性の一層の向上と公の施設にふさわしい適正な管理運営の確保を図る。
- 指定管理者評価部会は、知事が委嘱した6名の学識経験者等により構成し、施設種別に応じて、3名ずつの2部会を設け、評価対象施設を分担する。

指定管理者評価部会

施設種別	委員		
	氏名	役職等	備考
A部会 ① 文化・コンベンション ② レクリエーション・スポーツ	イワサキ ミキ 岩崎 美紀	中小企業診断士	部会長、行財政改革推進委員会委員
	タケダ タカユキ 竹田 隆行	日本文理大学 経営経済学部 准教授(スポーツ経営学)	
	キノシタ ヒデアオ 木下 英朗	(有)メガネの正視堂 専務取締役	
B部会 ③ 社会福祉 ④ 農林業振興 ⑤ 港湾・公営住宅	イダ トモヤ 井田 知也	近畿大学 経済学部 教授(公共経済学 財政学)	部会長、行財政改革推進委員会委員
	オガタ サチコ 緒方 幸子	別府発達医療センター 児童福祉センターひばり園 園長	
	スミモト ナリオ 炭本 典生	中小企業診断士	

2 評価の方法

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| ① 所管課評価(施設所管課が評価を実施し、指定管理者評価部会に提出) | … 6/1～7/1 |
| ② 第三者評価(指定管理者評価部会が所管課評価を検証) | … 8/17,18,22,23 |
| ③ 評価結果を行財政改革推進委員会に報告、公表 | … 10/21 |
| ④ 評価結果を指定管理者にフィードバック | … 11月初旬 |

3 評価の種類

種類	時期	概要
総括評価(5段階評価)	5年度目(指定期間の最終年度)	採点を行い、A～Eの5段階で評価する。
中間評価(5段階評価)	2年度目	
年次評価(所見評価)	それ以外の年度	所見を記した文章により評価する。

4 評価対象

施設種別	施設数	指定管理者数	評価種別内訳(指定管理者数)		
			5段階評価		所見評価 年次評価
			総括評価	中間評価	
① 文化・コンベンション	3	2	0	0	2
② レクリエーション・スポーツ	13	8	1	0	7
③ 社会福祉	4	4	0	0	4
④ 農林業振興	3	2	0	0	2
⑤ 港湾・公営住宅	3	3	1	0	2
計	26	19	2	0	17

5 評点結果の取扱い

- (1) 総括評価において「A」「B」ランクの評価を受けた指定管理者に対しては、次期の指定管理候補者選定委員会における各選定委員の採点(100点満点)に得点加算を行う。
 (2) 総括評価において「E」ランクの評価を受けた指定管理者については、改善状況を県において評価・検討し、その結果、次回選定しないこともあり得る。

「A」ランク・・・10点加算
 「B」ランク・・・ 5点加算

6 評価結果の概要

- (1) 総括評価(5段階評価)【1施設、1団体】

施設種別② レクリエーション・スポーツ

施設名	指定管理者	点数	評価ランク
1 大分県マリンカルチャーセンター	(株)プランニング大分・おおいたインフォメーションハウス(株)共同事業体	67	C

施設種別⑤ 港湾・公営住宅【1施設、1団体】

施設名	指定管理者	点数	評価ランク
1 県営住宅等	大分県住宅供給公社	86	B

A・・・90～100点(特に優れている)
 B・・・80～ 89点(優れている)
 C・・・60～ 79点(適正である)
 D・・・40～ 59点(努力が必要である)
 E・・・ 0～ 39点(かなりの努力が必要である)

- (2) 年次評価(所見評価)【24施設、17団体】

施設種別① 文化・コンベンション【3施設、2団体】

施設名	指定管理者	所見のポイント
1 大分県立総合文化センター	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	医療・福祉等、他分野との連携の推進
2 大分県立美術館		
3 大分県立別府コンベンションセンター	ビーコンプラザ共同事業体	中規模イベントにおける駐車場不足の解消

施設種別② レクリエーション・スポーツ【12施設、7団体】

施設名	指定管理者	所見のポイント
1 大分県長者原オートキャンプ場	(有)吉武建設	インターネットによる予約受付の検討
2 大分県長者原園地		
3 大分県青少年の森		
4 大分県平成森林公園	(公財)森林ネットおおいた	新規顧客開拓のためのアプローチの強化
5 大分県神角寺展望の丘		
6 大分スポーツ公園	(株)大宣	Facebookによる活発な情報発信
7 高尾山自然公園		高尾山自然公園展望台の周辺樹木の適切な管理
8 大分県リバーパーク犬飼	豊後大野市	多目的グラウンドの適正管理と用途に応じた利用料金の検討
9 ハーモニーパーク	(株)サンリオエンターテイメント	竹林・森林エリアの価値を高める取組の推進
10 大洲総合運動公園		施設利用団体に対する指導の徹底
11 大分県立総合体育館	ファビルス・プランニング大分共同事業体	硬式野球場の分煙化
12 大分県立庄内屋内競技場	由布市	収支改善に向けた工夫、利用団体の防災士等の資格取得

施設種別③ 社会福祉【4施設、4団体】

施設名	指定管理者	所見のポイント
1 大分県社会福祉介護研修センター	(社福)大分県社会福祉協議会	一般県民の利用促進に向けた取組の推進
2 大分県母子・父子福祉センター	(一財)大分県母子寡婦福祉連合会	相談利用の一層の周知と相談員の資質向上
3 大分県聴覚障害者センター	(社福)大分県聴覚障害者協会	館内インフォメーションシステムの災害時の活用
4 大分県身体障害者福祉センター	(社福)大分県社会福祉協議会	ホームページによる情報発信の改善、津波避難の方法

施設種別④ 農林業振興【3施設、2団体】

施設名	指定管理者	所見のポイント
1 大分農業文化公園	(公社)大分県農業農村振興公社	世界農業遺産の情報発信拠点として外国人の誘客に期待
2 大分県都市農村交流研修館		夏場の暑さ対策、自転車利用者と歩行者の安全対策
3 大分県林業研修所	(公財)森林ネットおおいた	受講生同士の交流支援、職員の資質向上

施設種別⑤ 港湾・公営住宅【2施設、2団体】

施設名	指定管理者	所見のポイント
1 別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	(株)おおいた観光サービス	県営3号上屋の観光振興に資する活用
2 大分港大在コンテナターミナル	(株)大分国際貿易センター	目標指標見直しの検討

平成27年度の指定管理施設における収支及び目標指標の状況

施設名	指定管理者	利用料金制	収支等(単位:千円)				※(参考)売上高対人件費比率			目標指標			
			収入 (うち指定管理料)	支出	収支差額	人件費比率	比率	日本標準産業分類		目標指標名	目標	実績	達成率(%)
								大分類	小分類				
1 大分県立総合文化センター	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	○	794,580 (452,367)	794,580	0	26.8%	28.7%	生活関連サービス業、娯楽業	興行場	ホール利用率(%)	87.0	85.6	98.4%
2 大分県立美術館										来館者数(人)	500,000	642,505	128.5%
3 大分県立別府コンベンションセンター	ビーコンプラザ共同事業体	○	358,571 (21,325)	358,241	330	22.5%	28.7%	生活関連サービス業、娯楽業	興行場	主要4施設の稼働率(%)	59.0	59.0	100.0%
4 大分県社会福祉介護研修センター	(社福)大分県社会福祉協議会		210,289 (153,044)	210,289	0	51.8%	—	医療、福祉	その他の社会保険・社会福祉・介護事業	利用者満足度(5段階評価)	4.00	4.57	114.3%
5 大分県母子・父子福祉センター	(一財)大分県母子寡婦福祉連合会		5,628 (5,628)	5,628	0	49.7%	—	医療、福祉	その他の社会保険・社会福祉・介護事業	相談件数(件)	262	406	155.0%
6 大分県聴覚障害者センター	(社福)大分県聴覚障害者協会		32,063 (28,707)	32,063	0	76.1%	—	医療、福祉	その他の社会保険・社会福祉・介護事業	利用者数(人)	20,500	24,402	119.0%
7 大分県身体障害者福祉センター	(社福)大分県社会福祉協議会		52,381 (49,816)	52,381	0	54.0%	—	医療、福祉	その他の社会保険・社会福祉・介護事業	利用者数(人)	76,500	78,859	103.1%
8 大分県長者原オートキャンプ場	(有)吉武建設	○	19,229 (0)	18,238	991	56.8%	33.9%	宿泊業、飲食サービス業	その他の宿泊業	利用者数(人)	6,600	6,715	101.7%
9 大分県長者原園地										入園者数(人)	330,000	295,198	89.5%
10 大分農業文化公園	(公社)大分県農業農村振興公社	○	219,046 (126,633)	222,387	▲ 3,341	35.5%	28.7%	生活関連サービス業、娯楽業	公園、遊園地	受講定員充足率(%)	80.0	92.0	115.0%
11 大分県都市農村交流研修館										研修満足度(%)	80.0	95.0	118.8%
12 大分県林業研修所										(公財)森林ネットおおいた	22,917 (20,940)	23,074	▲ 157
13 大分県青少年の森	(公財)森林ネットおおいた	○	83,298 (81,578)	82,239	0	32.8%	35.5%	生活関連サービス業、娯楽業	公園、遊園地	施設利用件数(件)	2,000	3,311	165.6%
14 大分県平成森林公園										利用者数(人)	110,000	92,666	84.2%
15 大分県神角寺展望の丘										(株)ブランニング大分・おおいたインフォメーションハウス(株)共同事業体	293,885 (80,049)	298,241	▲ 4,356
16 大分県マリナルチャーターセンター	豊後大野市	○	2,778 (0)	4,722	▲ 1,944	—	44.7%	生活関連サービス業、娯楽業	スポーツ施設提供業	利用者数(人)	10,500	11,424	108.8%
17 大分県リバーパーク犬飼	(株)おおいた観光サービス	○	36,895 (0)	32,178	4,717	39.2%	27.1%	不動産業、物品賃貸業	不動産管理業	イベント開催数(回)	50	104	208.0%
18 別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	(株)大分国際貿易センター		48,544 (48,544)	49,553	▲ 1,009	47.0%	27.1%	不動産業、物品賃貸業	不動産管理業	コンテナ取扱量(TEU)	38,000	30,938	81.4%
19 大分港大在コンテナターミナル	大分県住宅供給公社		374,596 (374,596)	365,506	9,090	25.8%	16.4%	不動産業、物品賃貸業	不動産管理業	現年度徴収率(%)	99.6	99.86	100.3%
20 県営住宅等	(株)大宣		411,308 (377,825)	400,558	10,750	14.9%	28.7%	生活関連サービス業、娯楽業	スポーツ施設提供業	利用者数(人)	1,220,000	1,153,427	94.5%
21 大分スポーツ公園	(株)サンリオエンターテイメント	○	66,678 (66,678)	67,626	▲ 948	33.2%	35.5%	生活関連サービス業、娯楽業	公園、遊園地	利用者数(人)	401,500	551,110	137.3%
22 高尾山自然公園										利用者数(人)	413,700	479,859	116.0%
23 ハーモニーパーク	ファビルス・ブランニング大分共同事業体		137,293 (135,304)	137,288	5	21.1%	28.7%	生活関連サービス業、娯楽業	スポーツ施設提供業	利用者数(人)	413,700	479,859	116.0%
24 大洲総合運動公園	由布市	○	2,109 (0)	2,549	▲ 440	—	44.7%	生活関連サービス業、娯楽業	スポーツ施設提供業	利用者数(人)	4,500	7,772	172.7%
25 大分県立総合体育館										利用者数(人)	4,500	7,772	172.7%
26 大分県立庄内屋内競技場													

利用料金: 指定管理者にその管理する公の施設の利用に係る料金を当該指定管理者自身の収入として収受させるもの。
 指定管理者の経営努力や創意工夫を発揮させるためのインセンティブとなり、会計事務の効率化を図ることができる。
 使用料: 地方公共団体の歳入となるべき公法上の債権に基づく公金であり、使用料収入については県の収入となる。
 指定管理者の努力により使用料収入が増加したとしても、指定管理者自身の収入とはならないため、インセンティブに欠ける面がある。

※(参考)売上高対人件費比率
 指定管理施設が属する産業分類に基づき、中小企業実態基本調査(平成27年確報)から再計算したものの

平成28年度 指定管理者の管理運営に対する指定管理者評価部会の評価結果

1 総括評価(5段階評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	評価項目(得点/配点)						合計得点	評価ランク
				目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
				評価結果及び指定管理者評価部会の意見							
②レクリエーション・スポーツ	大分県マリンカルチャーセンター	農林水産部	(株)プランニング大分・おおいたインフォメーションハウス(株)共同事業体	12/20	16/20	12/20	6/10	9/15	12/15	67	C
				【評価】 1 指定期間2年目以降、利用者の増加や収益の向上に向けた新たな試みやチャレンジが乏しい。施設のポテンシャルを活かしたコンテンツの企画等の積極性が見られず残念だ。 【意見】 2 設置目的に合致し、管理業務を妨げない範囲で収益をあげることは可能であるにもかかわらず、学校利用を理由に限定的に捉えすぎているのではないかと。柔軟な発想で、学校利用との共存しつつ、収益を生む取り組みを進めることが、収支の改善にも、利用者のサービス向上にもなるはずだ。 3 海に関連する体験コンテンツの充実が必要。							
				【対応案】 ア 施設の利用については、設置目的に合致する範囲で、収益を生む利用にも柔軟に対応する。 イ 従来のマリンコーラル号による深島クルージングは、波浪による欠航が多いため、天候に左右されない湾内クルージングを開始するなど、利用者に今まで以上に海洋レジャーを楽しんでもらえるようにしたい。また、観光定置網や、漁港での小魚の選別体験等、収益増に向けた魅力あるメニューを提供したい。							
⑤港湾・公営住宅	県営住宅等	土木建築部	大分県住宅供給公社	20/25	12/15	8/10	10/10	20/20	16/20	86	B
				【評価】 1 収納率の向上が図られるとともに、高齢者等の単身入居者を対象にした見守り訪問を実施するなど利便性の向上に取り組み、適切な管理運営が行われている。 【意見】 2 自治組織の自主的な防災訓練に対して、管理代行者の積極的な支援が必要ではないか。また、災害時要支援者対策として、自治組織への未加入者に対して、加入を促進する取組を進めてはどうか。							
				【対応案】 ア 防災訓練については、各地区の自治組織と連携し入居者への周知徹底を図るとともに、訓練のための会議や準備等に県営住宅集会所を活用する等の支援を行っていきたい。 また、災害時に支援が必要な入居者で自治組織未加入者については、見守り訪問の際に自治組織加入を促す等により災害時の備えを強化していく。							

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
①文化・コンベンション	大分県立総合文化センター 大分県立美術館	企画振興部	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	<p>【評価】</p> <p>1 美術館について、初年度は目標利用者数を大きく上回り評価できる。2年目以降、毎年50万人という目標のハードルは低くないと理解できるが、引き続き達成に向けた取組を進められたい。</p> <p>2 施設や設備の特性を理解し利用促進を図っているなど、適切に管理できている。</p> <p>【意見】</p> <p>3 指定管理者の評価に当たっては、芸術・文化活動に参加する県民や子どもがどの程度増加したかなど、中長期的な視点が今後必要になるのではないか。</p> <p>4 他分野との連携による地域活性化に向けた取組にあたっては、特に医療、福祉等に厚みを持たせて取り組んでいただきたい。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 指定管理者の評価については、目標指標である年間ホール利用率と年間美術館来館者数で行っているほか、遠隔地に居住する小学生を公演等に招待する取組等も評価に加味している。このような評価を継続することが、中長期的な評価に繋がると考えている。</p> <p>イ 他分野との連携については、教育普及事業を通じて学校や大学等との連携に努めている。過去には、障がい者の作品を財団のイベント開催時にアトリウムに展示するなどの取組も行っている。今後も県と財団が一体となり様々な分野の団体等との連携に努めていく。</p>
①文化・コンベンション	大分県立別府コンベンションセンター	企画振興部	ビーコンプラザ共同事業体	<p>【評価】</p> <p>1 大規模イベントの誘致など、営業努力が実っており評価できる。</p> <p>2 経費の節減とサービスの質の維持のバランスが保たれている。</p> <p>【意見】</p> <p>3 中規模イベント開催時におけるアクセスや駐車場不足の問題を解決するため、宿泊施設と連携するなどの方策を検討し、さらなる誘致が求められる。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 中規模イベント時における駐車場不足を解消するため、宿泊施設と連携し、宿泊施設の駐車場を利用できるよう検討したい。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
②レクリエーション・スポーツ	大分県長者原オートキャンプ場 大分県長者原園地	企画振興部	(有)吉武建設	<p>【評価】</p> <p>1 利用者数の目標を達成するなど、営業努力や利用者満足度の向上に努めた結果が表れていると評価できる。</p> <p>2 ごみの分別を徹底することにより廃棄物処理委託料の増加を防ぐなど、経費逡減のための取組もユニークで評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>3 利用者の動向を踏まえ、インターネットによる予約受付は必要。</p> <p>4 ビギナーでも利用しやすいという施設の特性を、ホームページ等で周知すれば集客につながるのではない</p> <p>【対応案】</p> <p>ア インターネットやEメールなど、利用者の利便性向上につながる予約方法の導入を検討していく。</p> <p>イ キャンプ初心者でも利用しやすい施設の特性をホームページ等で積極的に情報発信していく。</p>
②レクリエーション・スポーツ	大分県青少年の森 大分県平成森林公園 大分県神角寺展望の丘	農林水産部	(公財)森林ネットおおい	<p>【評価】</p> <p>1 広報強化に取り組んでいることは理解できるが、県民の森の存在や何ができるのか知らない人に向けたアプローチが不足している。</p> <p>【意見】</p> <p>2 情報発信の結果、ターゲットに届いているか、拡散しているか等を検証し、取組に活かすべき。ホームページのアクセス数の把握、Facebookでの拡散の状況、申込方法の変更による成果などの確に把握することが必要。</p> <p>3 自転車の練習ができる環境を活かすなど、時代のニーズにあった利用促進が必要。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア Facebookを頻繁に更新するとともに、イベント案内のチラシ等の配布物にホームページやフェイスブックのアドレスを記載し、広く周知する。</p> <p>ホームページのアクセス数を把握するため、アクセス解析を行う。</p> <p>イベント申込時の聞き取りやアンケート調査により、情報発信の効果を検証する。</p> <p>イ 自転車に関するイベントの実施に向けて検討を行う。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
②レクリエーション・スポーツ	大分スポーツ公園 高尾山自然公園	土木建築部	(株)大宣	<p>【評価】</p> <p>1 利用者数は減っているものの収入は増えており、大規模イベントのみに頼らない着実な運営ができています。</p> <p>【意見】</p> <p>2 Facebookを活用した情報発信に昨年度から取り組んでいるが、更新頻度が低く、拡散もあまりされていない。より活発な情報発信が望まれる。</p> <p>3 高尾山自然公園の利用者からの意見にあったように、展望台の周囲の樹木が育ったことにより眺望が損なわれている。防災、防犯の観点からも、適切に手を入れることができないか。10年前に専門家等の外部意見を聴取し、里山保全の観点から樹木の維持管理をしているとのことだが、状況も変化しており幅広い見地から再検討が必要ではないか。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア Facebookによる情報の拡散は利用者数の増加につながることを期待できるので、閲覧者が魅力を感じるような投稿を行うとともに、更新頻度を上げて、タイムリーな情報発信を行っていきたい。</p> <p>イ 展望台としての機能が十分に果たせず利用者の期待に添えない状況も見受けられることから、里山保全に支障のない範囲で樹木の枝打ち等により眺望の確保に努めたい。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
②レクリエーション・スポーツ	大分県リバーパーク犬飼	土木建築部	豊後大野市	<p>【評価】</p> <p>1 艇庫の管理は整理が適切に行われているが、多目的グラウンドの管理状況のレベルは低下している。</p> <p>【意見】</p> <p>2 管理コストの逡減は一定程度必要であるが、芝の管理状況は一昨年、昨年と悪化している。県として、求める水準や方向性を示す必要があるのではないか。 芝刈、散水の業務計画が年度途中に変更されており、計画より少ない回数で実施されている。芝の管理及び芝を再生するためのコストがかかることからすれば、計画どおりに実施する必要があったのではないか。</p> <p>3 多目的グラウンドの利用料金が高いため、現状ではサッカー以外の用途が限られるということであるが、芝の管理状況に応じた利用料金を検討できないか。</p> <p>4 利用者アンケートは、個人よりも利用団体に対して実施すべき。</p>
				<p>【対応案】</p> <p>ア 芝の管理は、現場作業だけでなく、埋設している排水管の老朽化という根本的な問題を含んでおり、県の経費負担が全くない中であって、これ以上の具体的な管理水準の要請が可能かどうか、今後の施設のあり方の見直し議論と併せて検討したい。 芝刈・散水は、天候や芝の育成度合いを見極める必要があり、現場の状況に応じその都度作業の必要性の判断が要求される。過去においても同様に、当初計画を実績に応じて変更することにより対応している。</p> <p>イ 料金改正により収入減になれば、市の負担が更に増加すること、仮に収入増になっても、到底赤字解消は見込めないこと、養生期間を設け芝を最適な状況に保つためには、利用者数にも上限があることから、料金改正はより慎重な判断を要する。そのため、利用者増の取組と収入増との関係を慎重に見極めて判断するよう市と協議したい。</p> <p>ウ より多くの団体から有効な回答を得るためには、アンケートの対象範囲や実施期間の拡大が必要であるため、調査方法なども含め市と協議したい。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
②レクリエーション・スポーツ	ハーモニーパーク	土木建築部	(株)サンリオエンターテイメント	<p>【評価】</p> <p>1 竹林・森林エリアの価値を高める取組を進められたい。</p> <p>【意見】</p> <p>2 竹林・森林エリアの活用に資するコンテンツが必要ではないか。 竹の成長は早いと、現状の管理のままでは荒れた状況になり、さらに活用が難しくなるのではないかと危惧する。</p> <p>3 委託料のうち竹林・森林エリアの管理にかけられている費用が少ないのではないか。</p> <p>4 活用が進まなければ、都市計画公園の代替を確保するなどし、将来的に竹林・森林エリアを廃止することも検討できないか。</p> <p>5 維持管理に係る再委託先の選定にあたっては、より競争を促す取組が必要ではないか。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 竹林・森林エリア活用の一環として、今年度から自然体験活動事業を開始している。こうした活動を通じて同エリアを県民に認知してもらうとともに、これを契機に、地域住民のボランティア活動の場としての利用など、施設の維持管理に資するような事業展開を検討したい。</p> <p>イ 竹林・森林エリアでは、園路周辺を中心に間伐や下草刈等を行っており、利用者の安全・安心の確保を図っている。現在の委託料はこれに要する費用として適切に算定されていると考えるが、今後、同エリアのさらなる利活用を検討していく中で、管理費用のあり方も考えていきたい。</p> <p>ウ 法令上の制限から単なる廃止は困難であり、代替となる都市公園の確保も容易ではない。今後、自然体験活動事業の実施など、さらなる利活用を推進し、その状況を見極めながら、竹林・森林エリアの管理方法について林業担当部局とも協議し検討していきたい。</p> <p>エ より効率的・効果的な管理運営を促す観点から、再委託先の選定は、基本的には指定管理者の裁量の範疇と考える。ただし、公平性や透明性、経済性に鑑みて適切でないかと判断される事案がある場合は、競争を促していきたい。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
②レクリエーション・スポーツ	大洲総合運動公園 大分県立総合体育館	土木建築部 教育庁	ファビルス・プランニング大分共同事業体	<p>【評価】</p> <p>1 利用者のニーズに合った取組を進めており、利用者数の増加等に結びついている。</p> <p>【意見】</p> <p>2 利用団体の道具の整理ができていない箇所が見受けられた。団体にも公の施設であるとの認識を持っていただくことが必要だ。</p> <p>3 硬式野球場の分煙を進める必要があるのではないかな。</p> <p>4 大分海軍航空基地跡は、最後の神風特別攻撃発進地ということであった。後世に伝えていくためにも、由来や関連する情報を公園内で得られるよう検討できないかな。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 利用団体等に対し、一般利用者の施設利用に支障が生じないよう道具の保管方法の見直し等を行った。</p> <p>イ 現在、硬式野球場2階通路内8か所に灰皿を設置しているが、今後は喫煙場所を2階の東西2か所のみとし、分煙を進める。なお、硬式野球場外では、既にピロティー下の西側1か所のみを喫煙場所としているほか、たばこの自動販売機は既に販売を中止している。</p> <p>ウ 大分海軍航空基地跡に係る由来等を公園内の管理事務所で提供することと併せて、ホームページ内に「大洲総合運動公園の史跡等」（仮称）のページを設けるなど、広く情報発信していくこと等を検討する。</p>
②レクリエーション・スポーツ	大分県立庄内屋内競技場	教育庁	由布市	<p>【評価】</p> <p>1 目標を上回り、利用者が増えているのは評価できる。工夫次第で赤字にならずに運営できるのではないかな。</p> <p>【意見】</p> <p>2 赤字運営とならないような方策がとれるのではないかな。</p> <p>高校の部活動利用の負担範囲や額を見直せるところがないかな。</p> <p>ライフル射撃競技以外の利用者を増やすため、市報や市ホームページで使い方を提示するなど利用促進を図れないかな。</p> <p>3 施設利用時の災害発生に備え、ライフル射撃協会と合同防災訓練の実施や、当該会員に防災士の資格取得を推奨するなど、危機事象に対応できる体制を構築できないかな。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 収入・支出それぞれで内容を確認していく。</p> <p>部活動利用の負担について、高校の顧問と協議を行う。</p> <p>市報及び市ホームページ等を効果的に活用し、利用促進を図っていきたい。</p> <p>イ 訓練実施や資格取得について、競技団体等と協議を行っていきたい。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
③社会福祉	大分県社会福祉介護研修センター	福祉保健部	(社福)大分県社会福祉協議会	<p>【評価】</p> <p>1 事業者向けの研修事業は、満足度も高く、ニーズの把握も適切に行われていることは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>2 家族の在宅介護が必要になったり、関心を持っているなど、潜在的な一般県民のニーズに向けた情報発信を充実して欲しい。現状では、社会福祉に関する図書やDVDの貸出しや閲覧が可能であることが周知されていないなど、社会福祉事業従事者だけではなく、一般県民に開かれた施設であるとの情報発信が不足している。</p> <p>3 一般の県民が施設を利用し、ベット・風呂・排泄等のひとつおりを学べる講座を行うなど、潜在的なニーズに応えることはできないか。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア ホームページの見直しやマスコミを活用したPR等により、一般県民の施設利用を促進する。図書・DVDの具体的な貸出手続きをホームページで掲示し、一般県民の利用促進を図りたい。</p> <p>イ 認知症予防・介護への関心が高まっていることから、平成28年度から一般県民を対象とした認知症にかかる研修の増加及び見直しをしたところであるが、今後とも、研修会でのアンケート調査や福祉現場職員からの意見聴取等により、一般県民の潜在的なニーズの把握に努め、施設の利用促進を図りたい。</p>
③社会福祉	大分県母子・父子福祉センター	福祉保健部	(一財)大分県母子寡婦福祉連合会	<p>【評価】</p> <p>1 相談件数は目標を上回っているものの、前年度からは減少しており、全県的な周知がさらに求められる。</p> <p>【意見】</p> <p>2 相談支援のスキル向上のためには、人権等の研修も当然必要であるが、カウンセラー等の資格を取得する方法により専門性を高められないか。</p> <p>3 市町村の担当部署をホームページに掲載しているが、市町村によって専門性が乏しいところがあるのであれば、市町村の担当部署を案内するのではなく、当施設の相談利用を促す方がよいのではないか。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 心理カウンセラー資格等の取得には、経費と時間を必要とするため、今後の検討課題としたい。各種の専門的な知識を得るための研修等を積極的に受講することにより専門性を高め、相談支援スキルの更なる向上を図りたい。</p> <p>イ ホームページのリニューアル(H29.1頃)により、相談の利用を更に周知するとともに、市町村担当課との連携に努め、市町村ホームページや広報誌等において、母子・父子福祉センターの相談の利用促進の掲載について協力依頼するなど周知を図りたい。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
③社会福祉	大分県聴覚障害者センター	福祉保健部	(社福)大分県聴覚障害者協会	<p>【評価】</p> <p>1 利用者の目線で情報発信を行っており、内容・頻度・使用する媒体等が充実しているなど、適切な管理運営がなされている。</p> <p>【意見】</p> <p>2 館内のインフォメーションシステムを活用した訓練を行うなど、施設の特性を活かした安全対策に取り組んでいることは評価できるが、訓練を通して、表示内容にタイムラグが発生する課題が見えてきたとのことであった。表示を見た利用者が迅速に対応できるよう、システムの改善等に取り組んでほしい。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 災害時、インフォメーションシステムにてリアルタイムで情報発信できるよう、大分県防災情報システム等の災害情報システムと連携するなど、現システムをさらに有効活用できるよう具体策を検討する。</p>
③社会福祉	大分県身体障害者福祉センター	福祉保健部	(社福)大分県社会福祉協議会	<p>【評価】</p> <p>1 光熱水費の節減に積極的に取り組み、効果が現れていることは評価できる。</p> <p>2 所管課評価では、情報提供の充実に向けた取組を活発に行っていることを評価しているが、ホームページでの情報の整理、掲載の仕方が悪いなど使い勝手が良くない。</p> <p>【意見】</p> <p>3 ホームページは、過去の情報が上部にあるため最新情報を探しにくく、また、横書きのチラシが90度回転されて掲載されているなど、利用者の目線に立って運用されているとは感じられない。</p> <p>4 Facebookを活用して、リニューアル後のホームページが見やすくなったか、利用者の意見を聴取するなど、双方向の活用を期待したい。</p> <p>5 津波が発生した際には、4階への避難を基本として訓練を行っているということであるが、1階部分に多数の利用者を抱える施設を持つ指定管理者として、館全体を管理している大分県社会福祉協議会とともに有効な方策を検討されたい。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア ホームページは、最新の情報を上部に表示するなど利用者の視点に立った見やすい内容となるよう運用する。</p> <p>イ Facebookの活用では、県域からの参加や意見の聴取などで双方向の活用をできるよう検討する。</p> <p>ウ 津波が発生した際には、利用者へ情報を素早く伝達し（南海トラフの海溝型地震における最大津波到達時間＜約1時間41分＞）、安全に避難できるよう案内する。館内上階への避難となる場合は、障がいの程度に応じて、1階から2階はスロープによる避難の誘導、2階以上へは階段での誘導や職員による介助等により有効な対応ができるよう具体策を検討していく。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
④農林業振興	大分農業文化公園 大分県都市農村交流研修館	農林水産部	(公社)大分県農業農村振興公社	<p>【評価】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 イベントの充実やホームページの改善、アンケートの回収率向上など、昨年度からの充実がめざましく、改善に真摯に取り組んでいる。 <p>【意見】</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 国東半島宇佐地域世界農業遺産の情報発信拠点として、外国人の誘客を目指さないか。そのためには、館内の表示やホームページ等、外国語対応を進める必要がある。コテージでの宿泊などにもつなげることが期待できる。 3 建物の屋根にはソーラーパネル設置に適した形状・面積があるので、屋根貸し等を検討できないか。 4 夏場の対策として、ミストシャワーやウォータースライダー等の涼しく過ごせる方策を考えられないか。 5 施設入口のインパクトがなく、導線もわかりにくい。 6 自転車利用者と歩行者が接触する危険がある場所の安全対策を進めるべき。 <p>【対応案】</p> <p>ア これまで公園では国東半島宇佐地域世界農業遺産の情報発信拠点として、韓国等海外からの視察を受け入れ、本年度も中国政府の視察を受け入れた。今後もより多くの外国人に訪れていただけるよう営業活動に努めるとともに、館内表示に外国語表記の導入を検討したい。</p> <p>イ ソーラーパネル設置については、業者を交えて確認したところ、屋根の強度が不十分であり、安全面から設置ができないとの回答であった。</p> <p>ウ 本年度、夏場の暑さ対策として、公園の一部にミストシャワーを設置したが、水不足により使用を中止した。今後も夏場の暑さ対策についていただいた提案を参考に、来園者により快適に過ごしてもらえる施設づくりを行っていく。</p> <p>エ 施設の入り口がより分かりやすくなるように、各施設エントランスに施設内設備の紹介看板の設置を検討する。</p> <p>オ 安全対策のため、自転車利用者に園内走行時の歩行者への配慮の徹底を呼びかけるとともに、特に入り口周辺での接触が懸念されるため、注意を促す看板の設置を行う。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
④農林業振興	大分県林業研修所	農林水産部	(公財)森林ネットおおいた	<p>【評価】</p> <p>1 清掃や整理整頓が行き届き、事故も発生しておらず、施設の管理が適切に行われている。</p> <p>【意見】</p> <p>2 人材育成機関として、受講生間のつながりを深めるための支援にも積極的に取り組んでほしい。</p> <p>3 施設の特性を踏まえた職員の資質向上のための取組（接遇、コーチング等）が必要。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 長期研修では、研修の初日に行っている受講者全員によるオリエンテーションで、食堂や実習棟を交流の場として、研修時間外でも使用できることを周知する。</p> <p>イ 全職員を対象に行っている接遇研修に加え、研修担当職員を若年層との関わり方やコーチング等の各種研修に参加させる。</p>
⑤港湾・公営住宅	別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	土木建築部	(株)おおいた観光サービス	<p>【評価】</p> <p>1 石垣地区緑地は良く管理されているが、駐車場収入が固定的にあることを鑑みれば、上屋のさらなる活用が求められる。</p> <p>【意見】</p> <p>2 県営3号上屋の活用は、オフィス利用よりも、通年での観光振興に資する活用ができないか。広いスペースと駐車場の収入を活かせば、単発のイベントではなく集客できる常設のコンテンツを企画できるのではないか。</p> <p>3 駐車場収入増の反面、人件費の支出増の傾向がある。収入の増加分は、上屋の活用に向けた投資や修繕に反映できないか検討すべき。</p> <p>4 次回選定時には、上屋部分も利用料金を採用し、活用にインセンティブを与えてほしい。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 上屋はフェリー乗り場でもあることから、その利用を妨げない範囲で集客できる企画の誘致を、常設も含めて検討する。特に学生や若者に向けた宣伝を増やしていきたい。</p> <p>なお、別府港については九州の東の玄関口としての拠点化戦略を策定中であり、「人流（ひとの流れ）」の拠点としての「にぎわいづくり」について、上屋の再配置も含めた検討をしているところである。</p> <p>イ 上屋は老朽化が進んでおり、修繕箇所も多岐にわたる。熊本地震による被害も残っており、それらは県や指定管理者により適宜修繕をしている。利用者からの要望があれば壁紙の張り替えなど、駐車場収入の増加分を含めて指定管理者で行える範囲の投資を促していきたい。</p> <p>ウ 上屋の料金制度についても、指定管理者が上屋の活用に対し、よりインセンティブを得られる方法を次回選定時までには検討したい。</p>

2 年次評価(所見評価)

施設種別	施設名	担当部局	指定管理者	指定管理者評価部会の意見
⑤港湾・公営住宅	大在コンテナターミナル	土木建築部	(株)大分国際貿易センター	<p>【評価】</p> <p>1 利用団体からの意見を取り入れながら、事故もなく、適切に運営されている。</p> <p>【意見】</p> <p>2 目標指標であるコンテナ取扱量は、指定管理者の活動による成果と言えるものではなく、世界経済の動向等に影響を受けるものであるため、次回の更新の際には、目標指標を見直すとともに、現指定期間中は、実態に合った目標数値を副次的に設定しながら運営すべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>ア 次回の更新の際に目標指標の見直しを検討するとともに、現指定期間の副次的な目標として、「安全に施設の利用を提供した日数」等を検討する。</p>